

鬼は外！福は内！

2月3日は節分。「明日からは春ですよ！」という日です。昔の人は、うれしい春が来る前に、悪い鬼を退治しようと言って豆まきをしました。「鬼は外！」「福は内！」と言いながら、豆を鬼に向かって投げるそうです。鬼や自分のお腹の中にあるよくないところを追い出して、気持ちの良い春を迎えられるといいですね。





豆まきに使用する鬼のお面作り。年長さんは、紙袋にいろいろなものを貼り付け、工夫して自分のお面を作りました。

がお～！
たべちゃうぞ～。



わたし、かわいい
でしょう。





年少組も負けてはいません。今まで使ってきたいろいろな素材を使って、お面や豆入れを完成させました。



カップに
1ぱいずつです。

豆まき当日。2月生まれの年長さんが、豆屋さんになって、
均等に豆を分けてくれました。



“ようちえんDE遊ぼう！”に来てくれたちびっ子たちも
ちびっこちび鬼に変身しました。



豆には当たらないぞ～！

さあ、豆まきのスタートです。鬼役の年少さんは猛ダッシュで逃げ回りました。



きゃ～。
たすけて～！



よかった。
たすかった!



2回戦目は、年長さんが鬼のお面をかぶって準備をします。



ぼくたちの番だぞ！



やさしいおねえさん鬼さんが、ちびっ子の前で待っていてくれました。

悪い子は
いないか～！

するとそこへ…大きな鬼がやってきて…。
突然の鬼の登場に、驚きのあまり涙を出したり、動けなくなってしまう子
もいましたよ。





うお～！

いうことを聞かない
子はいないか～！





下中幼稚園の子どもは、みんな元気なよい子だと知ると、
鬼さんたちは優しい鬼に戻りました。

そして…

「また来年もくるからな。」とって、箱根山に帰っていきました。





保育室では、自分の年より一粒多い数の「福豆」を食べました。



鬼退治をして、今よりずっと強くて優しい心の持ち主になれますね。
鬼さん、どうもありがとうございました。

